

さいたま市長メッセージ（令和3年12月24日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

2021年も残すところ、あと僅かとなりました。今年は2度の緊急事態宣言が発出されるなど、市民や事業者の皆様には、大変な御負担だったことと思います。皆様の御協力もあり、現在、本市は、非常に落ち着いた感染状況が続いております。

一方で、世界ではオミクロン株の感染が、急速に拡大しており、埼玉県でも、帰国者が1名陽性となりました。県の発表によれば、この方の濃厚接触者はいませんが、東京都や大阪府などでは、市中感染が報告されるなど、警戒が必要です。

政府は、オミクロン株への対策の一つとして、感染や重症化リスクが高い方について、ワクチンの3回目接種の前倒しを決定しました。

これを受けて本市では、医療従事者や高齢者施設等の入所者、従事者への3回目接種について、接種間隔を6か月に、また、高齢者の接種間隔を7か月に前倒しします。個別接種を行う各医療機関に御協力いただくとともに、新たな集団接種会場の準備を進め、しっかりと対応してまいります。

これから年末年始を迎え、普段会わない方と交流する機会が増えることと思います。感染リスクをできるだけ減らすため、マスクの着用、手洗い、こまめな換気など、基本的な感染予防策を徹底してください。

併せて、飲食店等を利用する際は、感染防止のルールを守っている店舗の利用をお願いします。

また、少しでも体調がすぐれない場合は、外出をやめて、休むことも検討ください。

みなさま、ねんまつねんし おだす
皆様が、年末年始を穏やかに過ごせるよう、ご協力をお願いいたします。
それでは、よいお年をお迎えください。